

令和5年度 市民税・県民税申告受付書

(令和4年中所得)

令和5年度 市・県民税の申告について

平素から税務行政につきましてはご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年も申告の時期になりました。この申告はあなたの市・県民税額を正しく算出する基礎となり、所得証明などの諸証明書発行にも重要ですので、申告して下さい。

受付印

令和5年度 市民税・県民税 申告書

(令和4年中所得)

宇陀市長 様

氏名

生年月日

整理番号

世帯番号

受付印

令和 年 月 日 提出

Header information table including residence, phone number, personal ID, and family details.

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

Main table for tax deductions and adjustments, including social security, life insurance, earthquake insurance, and family support.

Table for income and tax amounts, categorized into 1. Income, 2. Taxable Income, and 4. Income after adjustments.

別世帯の扶養親族等がある場合には、裏面「9」に氏名、個人番号及び住所を記入してください。

扶養控除額の合計

Table for miscellaneous deductions and medical expenses.

来年度申告書の送付が必要な場合は○で囲んでください。送付希望

給与所得者及び公的年金等にかかる所得以外の市・県民税の納付について

- 1. 給与からの差引きを希望 (特別徴収)
2. 自分で納付することを希望 (普通徴収)

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

Confirmation and input table with fields for confirmation, input, and applicant details.

切りとり線

5 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票)のない人は記入してください。

月	日	給	勤務数	月収
1		円		円
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
賞与等				円
合計				

6 事業・不動産所得に関する事項(詳細は、確定申告用の収支内訳書に記入)

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

7 雑所得(公的年金等以外)・配当所得に関する事項

種目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
			円

8 事業専従者に関する事項

氏名	続柄	生年月日	従事月数	専従者給与(控除)額
		明・大 昭・平		円
個人番号				
		明・大 昭・平		
個人番号				

9 別居の扶養親族等に関する事項

氏名	住所
個人番号	
個人番号	

10 農業所得がある方の記入欄

種目	作付面積	収入金額	必要経費	所得金額	減価償却費等	種別	納入年月	適用金額	耐用年数	経費
水稲		円	円	円			トラクター	・	円	7年
						コンバイン	・		7年	
						田植機	・		7年	
計						計				

11 一時所得・総合譲渡所得がある方の記入欄

総合譲渡	①収入金額	②必要経費	③差引金額 (①-②)	④特別控除額	⑤-④の額
短期	円	円	円	円	表面A) 円
長期					表面B)
一時					表面C)

13 配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を書き入れてください。

配当割額控除額	円
株式等譲渡所得割額控除額	

12 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村	円
奈良県共同募金会、 日本赤十字社奈良県支部	
奈良県(宇陀市) 条例指定分	

14 課税方式の選択に関する事項

上場株式等の譲渡または配当等に係る所得について、所得税と異なる課税方式を選択する方は、
に「✓」を記入し、この申告書とともに申告書付表(課税方式選択用)の提出をお願いします。
 所得税と異なる課税方式を選択します。

※特定口座で市県民税5%分を特別徴収済のものに限ります。申告不要制度を選択すると左記の13の控除は受けられません。

※令和4年中に所得のなかった方は、下記にご記入下さい。(下の該当する項目を○印で囲み、その内容について記入して下さい。)

1 下記の人から扶養又は援助を受けていた。 住所 氏名 電話番号 () - (理由) ア 学生だった。 イ 病気等だった。 ウ 主に家事・育児・介護などに専念していた。 エ その他()	2 失業(雇用)保険・労災保険等を受給していた。 3 遺族・障害・傷病の恩給・年金を受給していた。 4 生活保護法による生活扶助を受けていた。 受給期間 年 月 ~ 年 月 5 その他(上記のいずれにも該当しない場合、昨年どのようにして生計を立てていたのか記入してください。)
--	--

各種支払証明書等はこの部分にのり付けして下さい。